

カバー・アップ (つづき)

ダイスを転がして、すべてのマス目を最初に塗りつぶした者が勝ちになります。このゲームでは、ダイスを転がして、すべてのマス目を最初に塗りつぶした者が勝ちになります。

カバー・アップが終わったら、次はアンカバーに移ります。

今回は二等分から始めて、ダイスの目に従ってマス目を空けていきます。ただし $\frac{1}{8}$ が出たら、 $\frac{2}{4}$ を $\frac{8}{4}$ と交換しなければなりません。

このゲームはとても楽しく、創造的なものだと思います。

特に、ダイスの目によって分数のカバーとアンカバー、2つの方法でゲームができるところが気に入りました。

このゲームで分数の加減乗除の方法がわかるわけではありませんが、分数を変換して等価の分数を求めるとい、大事な練習になります。



バーバラは「このゲームで等価の分数について学びました」と語っています。

ピザ・パーティ

Justin、Brittany、Kelsey

分数の単元の一環として、私たちのクラスではピザ・パーティというゲームを行いました。

ピザ・パーティでは、本物のピザを使います。ピザを回して、最初にピザ全体を完成した者が勝ちになります。部分を交換しなければならないこともあります。あと $\frac{6}{1}$ でピザが完成するときに、 $\frac{3}{1}$ が出た場合は、 $\frac{3}{1}$ と2つの $\frac{6}{1}$ を交換することができ、完成になります。

これは楽しいゲームで、カバー・アップと同じように等価の分数についてよく理解できるようになります。

このゲームはぜひ試してみることをおすすめします。勉強している、または数学の問題を解いていると意識しないで分数について学習できるからです。

このゲームでは、食べ物などを題材にして、分数が毎日の生活でどのように使われているかが理解できるよう

になっています。

ただし、ペパロニ・ピザを思い切り食べたくないので注意してください！

「このゲームは最高です。ピザを通して分数の仕組みがよくわかりました」と Justin は語っています。

